

ポータブル式 残留油分計 UV-AQ

洗浄品質を手軽に数値管理



残留油分計UV-AQの特徴

- ・独自に開発した光学システムで、ppm単位の測定を可能にしました。
- ・タッチパネルの画面に従って操作するだけで簡単に測定できます。
- ・測定結果は油分濃度と油分量の両方で自動計算します。
- ・分析履歴はデータ保存できるので記録ミスも起こりません。

抽出溶媒アクアソルベントD-10の特徴

- ・法規制にも対応させた安全な水溶性有機溶媒です。
- ・溶媒が低価格でランニングコストを低減できます。
- ・水性から油性まで幅広い油分抽出に御利用いただけます。

【開発の経緯】

機械加工品は、その製造過程において寸法や重量など数値化できる物差しによって品質管理をしていますが、洗浄品質は目視(外観)に頼ることが多く管理の閾値も曖昧になりがちです。

この問題を解決すべく開発したのが「残留油分計 UV-AQ」で、加工品に残留している微量油分を計測することで、脱脂レベルを数値化して品質管理することができます。

本システム用に開発された油分抽出溶媒“アクアソルベントD-10”は、溶媒の法規制によって入手にお困りのユーザー様に安心してご利用頂く事ができます。

【スピーディな測定作業】

光源が1系統の従来機種では、基準点と残留油分の分析を交互に繰り返す必要がありましたが、本システムは残留油分の測定だけを連続して実施することができます。常に校正値を利用できるため、基準点を測定する作業が不要になりました。

【抽出溶媒】

“アクアソルベントD-10”は油分分析に特化した溶媒として開発いたしました。この溶媒は抽出能力に優れ濃度変化が小さいため、高い測定精度があります。低臭気で低揮発な性質により、快適な作業環境を提供します。

【データ管理が可能】

測定結果を機内メモリーに記憶できるために、従来のように記録する必要がなくなりました。記憶された測定データをエクセルファイルとしてパソコンに転送することが可能です。またパソコン操作で測定日時や測定サンプル名のデータ管理ができます。

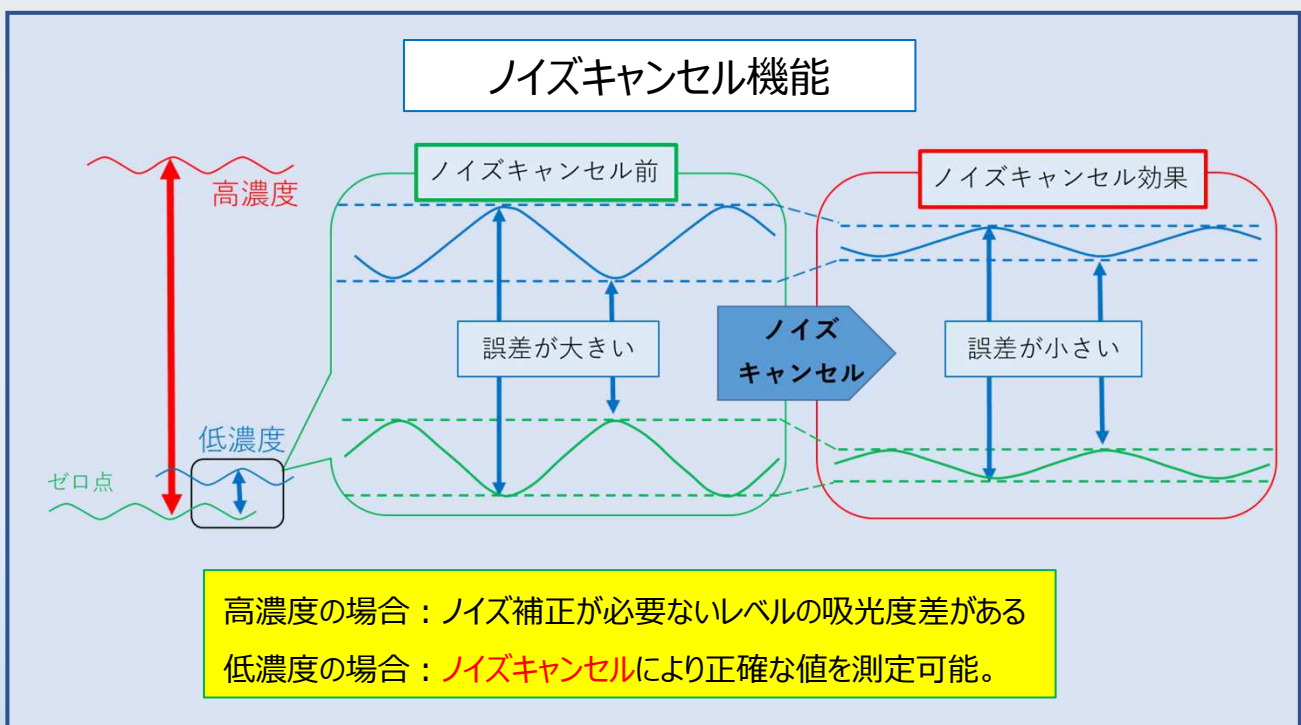
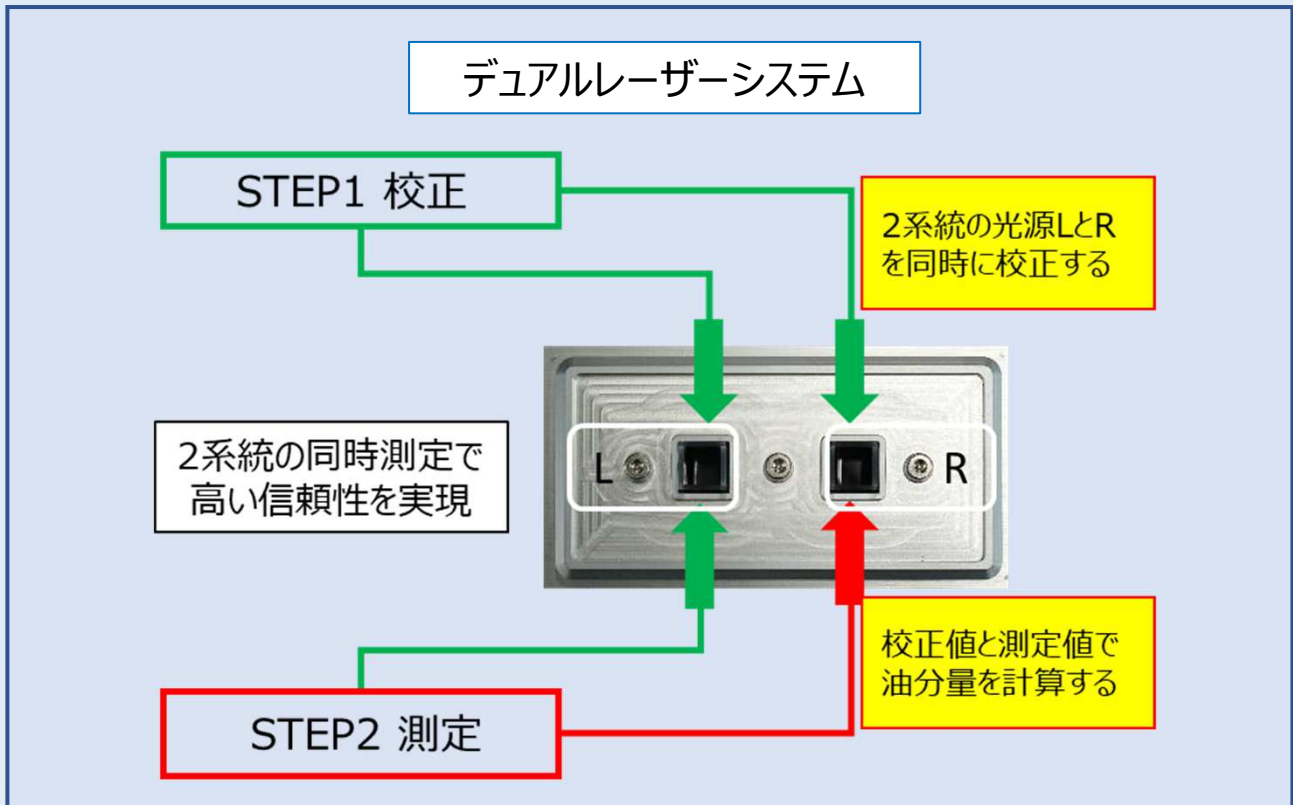
測定結果例

Result	Reject
name: 152*aaa-56	
date: 2008301146	
SWeight: 56.78g	Save
SVolume: 56.78mL	
OD: -0.00056	Save nextSamp
mg/L: 1234.56	
Residue: 2344.5ug	

Result
name: 試料名
date: 測定日
SWeight: D-10の重量
SVolume: D-10の体積
OD: 吸光度
mg/L: 油分濃度
Residue: 油分量

【低濃度領域を安定に測定が可能】

加工油が特定の紫外線を吸収する性質を利用し、D-10に溶解した油分を濃度に換算します。本デュアルレーザーシステムは2系統の光源を設けることで信頼性の高い測定精度を実現し、独自のノイズキャンセル機能により、従来には無い低濃度領域での測定が可能になりました。



【従来製品との比較表】

		A社	B社	アクア化学(株) UV-AQ
装置	原理	赤外線吸収法(IR)	紫外線吸収法 (UV)	紫外線吸収法 (UV)
	測定液量 ※1	約7ml	約1ml	約1ml
溶媒	種類	フッ素系	炭化水素系	アクアソルベントD-10
	抽出能力	△：低い	△：低い	○：高い
	臭気	×：特異臭	×：刺激臭	○：低臭気
	法規制	○：該当無し	○：該当無し	○：該当無し
	コスト	×：高価	×：高価	○：安価

※1 濃度測定に必要な液量

【仕様概要】

寸法	横170×縦180×高さ85 (mm)
	(ただし電源ケーブルおよび通信ケーブルは含まず)
総重量	2.2 kg (本体、電源ケーブル)
必要電源	100V
使用環境	室内使用 (平坦かつ風の影響を受けない室内)
保証測定範囲	1 ~ 5 0 0 mg/L (弊社の検量線溶液での値)
使用溶媒	アクアソルベントD-10 (第4類第2石油類 (水溶性液体))
	グリコールエーテル系溶剤
	沸点 >145℃、引火点 46℃、比重 0.88 g/cm ³
	1L単位にて出荷 (ガラス製容器)

クリーンテクノロジー創造企業

アクア化学株式会社

〒594-1144 大阪府和泉市テクノステージ3-7-24

T E L : 0725-53-5510(代表)

F A X : 0725-53-5520

U R L : <http://www.aqua-c.com>